

補助事業番号：22-2-012

補助事業名：平成22年度心身障害児の療育相談指導等補助事業

補助事業者名：社会福祉法人 全国心身障害児福祉財団

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

心身障害児とその家族を対象として総合的な療育相談を行い、障害児ごとに適切な療育相談を行うとともに、全国各地域の父母団体と協力し合い、障害児のための各種の福祉活動を実施し、もって社会福祉の増進に寄与する。

### (2) 実施内容

#### ア. (福) 全国心身障害児福祉財団が行う事業

##### (ア) 障害児及び家族に対する療育相談の実施

本財団療育相談センターに来所した障害児とその家族に対して、医師及び専門家による診断助言を行い、適切な療育指針を提供した。また、療育指導の手引き書を作成して特別支援学校・障害児関係施設及びセンター来所者等へ広く配布した。

##### (イ) 障害児及び家族に対する治療訓練

###### (i) 障害児及び家族に対するグループ治療訓練

障害児を発達状況に応じて数人ずつのグループに分け、それぞれのグループに対して治療訓練プログラムを実施した。また、母親に対しても同時並行してカウンセリングを行った。

###### (ii) 障害児及び家族に対する個別治療

特に心理及び言語の面で問題をかかえる障害児に対して、それぞれ個別の治療訓練を行った。

##### (ウ) 障害児・者父母団体地域指導者養成研修

地域レベルでの障害児(者)父母団体の連携を図るためのリーダーの養成研修と競輪への理解を深めるための競輪講座を全国4会場で1泊2日の日程で開催した。

7月9日～10日 北海道函館市(函館競輪場・ホテル函館ロイヤル)33名

9月10日～11日 千葉県千葉市・市川市(千葉競輪場・市川グランドホテル)36名

12月10日～11日 愛媛県松山市(松山競輪場・ホテルNo.1 松山)33名

2月25日～26日 愛知県豊橋市(豊橋競輪場・ホテルアソシア豊橋)30名



(エ) 発達障害幼児に対する早期支援事業

発達障害幼児の早期発見・支援を行うため、専門家チームによる訪問支援活動を実施するとともに、保育士・教諭に対して専門性向上のための研修会を3地域（福岡県・岡山県・千葉県）で実施した。また、指定した幼稚園・保育所及びその周辺の幼稚園・保育所等の園児・保護者を対象としてスクリーン映像をまじえた読み聞かせコンサート「子育て支援フェスタ」を開催した。



イ. (社) 日本筋ジストロフィー協会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌（紙）の発行

筋ジストロフィー患者及び家族に対して療育技術の解説を内容とした指導誌を1種類、さまざまな情報や伝達を目的とした会報を6回発行して配布した。



### (イ) 心身障害児対策の無料検診

全国の筋ジストロフィー患者の家族のために療育相談活動を実施した。

### (ウ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

日頃社会から隔絶された状況にある筋ジストロフィー患者及び家族に対し、将来への生きる指針を獲得させるために集団キャンプを日帰り8回、一泊二日26回で下記のとおり実施した。

#### 日帰り

- 6月27日 旭川ときわ市民ホール(北海道旭川市)参加者30名
- 6月27日 アイーナ(岩手県盛岡市)参加者36名
- 9月11日 ホテルレオパレス福岡(福岡県福岡市)参加者43名
- 9月18日 鎌倉パークホテル(神奈川県鎌倉市)参加者37名
- 9月23日 青島サンクマール(宮崎県宮崎市)参加者36名
- 9月25日 イオンホール(奈良県大和郡山市)参加者23名
- 9月25日 安芸グランドホテル(広島市廿日市市)参加者26名
- 9月25日 旭高原元気村(愛知県豊田市)参加者37名

#### 一泊二日

- 6月12日～13日 ホテル日航奈良(奈良県奈良市)参加者35名
- 6月19日～20日 かんぽの宿皆生(鳥取県米子市)参加者30名
- 6月19日～20日 ホテルレオパレス博多(福岡県博多市)参加者36名
- 7月3日～4日 東紅苑(山形県東根市)参加者30名
- 7月3日～4日 ホテル矢太樓南館(長崎県長崎市)参加者36名
- 7月3日～4日 ホテル矢太樓南館(長崎県長崎市)参加者36名
- 7月17日～18日 かんぽの郷白山尾口(石川県白山市)参加者30名
- 7月31日～8月1日 ニセコいこいの村(北海道虻田郡)参加者19名
- 8月21日～22日 湯沢ニューオータニホテル(新潟県南魚沼郡)参加者36名
- 8月25日～26日 ホテル京阪ユニバーサル・タワー(大阪府大阪市)参加者36名
- 8月28日～29日 ロッジ舞洲(大阪府大阪市)参加者41名
- 8月28日～29日 伊勢ロイヤルホテル(三重県志摩市)参加者30名
- 9月4日～5日 戸山サンライズ(東京都新宿区)参加者36名
- 9月4日～5日 裏磐梯ロイヤルホテル(福島県耶麻郡)参加者32名
- 9月4日～5日 ホテルニューオータニ幕張(千葉県千葉市)参加者29名
- 9月4日～5日 ホテルサンローラ(新潟県長岡市)参加者31名
- 9月11日～12日 ホテルサンローラル大潟(秋田県南秋田郡)参加者28名
- 9月11日～12日 ホテルパールシティー神戸(兵庫県神戸市)参加者34名
- 9月18日～19日 ビレッジ安曇野(長野県安曇野市)参加者23名
- 9月25日～26日 南淡路ロイヤルホテル(兵庫県南あわじ市)参加者28名
- 9月25日～26日 大洗パークホテル(茨城県東茨城郡)参加者25名

- 10月2日～3日 浅草ビューホテル(東京都台東区)参加者29名
- 10月9日～10日 相模川ビレッジ若あゆ(神奈川県相模原市)参加者30名
- 10月16日～17日 クレフィール湖東(滋賀県東近江市)参加者26名
- 10月17日～18日 ルネッサンスリゾート沖縄(沖縄県国頭郡)参加者32名
- 11月20日～21日 愛知健康プラザ(愛知県知多郡)参加者37名



#### ウ. 全国ことばを育む会が行う事業

##### (ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

言語障害児及び家族に対して療育技術の解説を内容とした指導誌を4種類、さまざまな情報や伝達を目的とした会報を6回発行して配布した。



##### (イ) 心身障害児対策の無料検診

言語障害児及び家族に対する療育指導を積極的に奨めるために治療教育相談を17回下記のとおり実施した他、全国の言語障害児の家族のための療育相談活動を実施した。

- 6月26日 土佐市保健福祉センター(高知県土佐市)参加者40名
- 7月11日 金沢市教育プラザ富樫(石川県金沢市)参加者40名
- 7月17日 コカ・コーラ環境ハウス(北海道夕張郡)参加者40名
- 7月30日 一戸町立一戸小学校(岩手県二戸市)参加者40名
- 7月31日 白老町コミュニティセンター(北海道白老郡)参加者40名
- 8月14日 屋島少年自然の家(香川県高松市)参加者40名
- 8月19日 那珂市総合センターらぼーる(茨城県那珂市)参加者40名

- 8月29日 富山県民会館(富山県富山市)参加者27名
- 9月11日 総合保健福祉センター(福岡県小郡市)参加者41名
- 9月26日 さが市民活動サポートセンター(佐賀県佐賀市)参加者40名
- 10月2日 パレット大崎(宮城県大崎市)参加者40名
- 10月31日 東海大学三保研修館(静岡県静岡市)参加者40名
- 11月6日 鏡石町公民館(福岡県岩瀬郡)参加者40名
- 11月6日 由仁町文化交流館(北海道夕張郡)参加者40名
- 11月7日 諏訪市立城南小学校(長野県諏訪市)参加者40名
- 11月28日 のとふれあい文化センター(石川県鳳珠郡)参加者40名
- 12月4日 松江市立中央小学校(島根県松江市)参加者45名

(ウ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

日頃社会から隔絶された状況にある言語障害児及び家族に対し、将来への生きる指針を獲得させるために一泊二日の集団キャンプを5回、二泊三日のキャンプを2回下記のとおり実施した。

一泊二日

- 7月31日～8月1日 青島少年自然の家(宮崎県宮崎市)参加者40名
- 8月1日～2日 国立吉備青少年自然の家(岡山県加賀郡)参加者60名
- 8月21日～22日 アウトドアイン母袋(岐阜県郡上郡)参加者68名
- 8月21日～22日 茨城県立西山研修所(茨城県常陸太田市)参加者52名
- 10月23日～24日 福島県会津自然の家(福島県河沼郡)参加者56名

二泊三日

- 8月27日～29日 ふれあいの里さかもと(徳島県勝浦郡)参加者48名
- 10月9日～11日 福井旅館(北海道河西郡)参加者40名

エ. 全国難聴児を持つ親の会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

難聴児及び家族に対して、さまざまな情報や伝達を目的とした会報を4回発行して配布し



た。

(イ) 心身障害児対策の無料検診

全国の難聴児の家族のための療育相談活動を実施した。



#### (ウ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

日頃社会から隔絶された状況にある難聴児及び家族に対し、将来への生きる指針を獲得させるために一泊二日の集団キャンプを3回、二泊三日の集団キャンプを2回下記のとおり実施した。

##### 一泊二日

7月31日～8月1日 京都府立丹波自然運動公園(京都府船井郡)参加者49名

9月11日～12日 香楠荘(大阪府南河内郡)参加者49名

12月4日～5日 ホテルグリーングリーン(宮城県仙台市)参加者54名

##### 二泊三日

7月31日～8月1日 八幡平リゾートホテル(岩手県八幡平市)参加者155名

1月2日～4日 浦佐屋(新潟県南魚沼市)参加者50名

オ. (社) 日本自閉症協会が行う事業

#### (ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

自閉症児とその家族に対して療育技術の解説を内容とした指導誌を1種類、さまざまな情報や伝達を目的とした会報を6回発行して配布した。



#### (イ) 心身障害児対策の無料検診

自閉症とその家族に対する療育指導を積極的に奨めるために治療教育相談を8回下記のとおり実施した。

6月19日 水戸市福祉ボランティア会館(茨城県水戸市)参加者54名

7月31日 ウィリング横浜(神奈川県横浜市)参加者36名

9月5日 とかちプラザ(北海道帯広市)参加者102名

10月3日 アピオあおもり(青森県青森市)参加者69名

10月9日 ほと・まち交流館京都(京都府京都市)参加者75名

10月17日 城山れんげの里(三重県津市)参加者104名

10月31日 群馬県社会福祉総合センター(群馬県前橋市)参加者54名

12月4日 高知女子大学永国寺キャンパス(高知県高知市)参加者34名

#### (ウ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

日頃社会から隔絶された状況にある自閉症児及び家族に対し、将来への生きる指針を獲

得させるために一泊二日の集団キャンプを5回下記のとおり実施した。

8月22日～23日 那珂川苑(栃木県那須郡)参加者40名

8月22日～23日 元気の森かじか(熊本県下益城郡)参加者35名

8月28日～29日 シーサイドヴィラ渤海(石川県羽咋郡)参加者40名

8月29日～30日 日本山岳会上高地山岳研究所(長野県松本市)参加者40名

10月29日～30日 湯の花温泉溪山閣(京都府亀岡市)参加者40名

カ. (社)全国肢体不自由児・者父母の会連合会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

肢体不自由児及びその家族に対して療育技術の解説を内容とした指導誌を1種類、さまざまな情報や伝達を目的とした会報を2回発行して配布した。



(イ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

日頃社会から隔絶された状況にある肢体不自由児及び家族に対し、将来への生きる指針を獲得させるために一泊二日の集団キャンプを3回、二泊三日の集団キャンプを4回下記のとおり実施した。

一泊二日

7月17日～18日 大洲青年の家(愛媛県大洲市)参加者40名

8月28日～29日 奥武蔵あじさい館(埼玉県飯能市)参加者40名

10月23日～24日 ビレッジ安曇野(長野県安曇野市)参加者40名

二泊三日

7月17日～19日 やすらぎ荘(福岡県朝倉郡)参加者40名

7月17日～19日 ANAクラウンプラザホテル千歳(北海道千歳市)参加者40名

8月7日～9日 栢沢森の学び舎(宮城県黒川郡)参加者40名

9月18日～20日 那須塩原ホテル(栃木県那須塩原市)参加者40名



#### (ウ) 指導者養成研修

障害者の自立更進を促進する指導者を養成するために、全国を7ブロックに分けて、それぞれ研修会を下記のとおり実施した。

7月24日～26日 茂庭荘(宮城県仙台市)参加者22名

7月30日～8月1日 ホテルさっぽろ弥生(北海道札幌市)参加者20名

10月29日～31日 ホテルクラウンパレス浜松(静岡県浜松市)参加者25名

11月5日～7日 ピュアリティまきび(岡山県岡山市)参加者29名

11月13日～15日 三井ガーデンホテル柏(千葉県柏市)参加者34名

11月19日～21日 東横イン鹿児島天文館(鹿児島県鹿児島市)参加者28名

12月10日～12日 国際障害者交流センター(大阪府堺市)参加者22名



#### キ. 全国聾学校PTA連合会が行う事業

##### (ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

ろうあ児とその家族に対して療育技術の解説を内容とした指導誌を1種類、さまざまな情報や伝達を目的とした会報を3回発行して配布した。





#### (イ) 心身障害児対策の無料検診

ろうあ児とその家族に対する療育指導を積極的に奨めるために治療教育相談を6回下記のとおり実施した。

- 7月9日 ホテル森の風鶯宿(岩手県岩手郡)参加者145名
- 7月10日 ホテル森の風鶯宿(岩手県岩手郡)参加者145名
- 11月5日 ホテルニューオータニ高岡(富山県高岡市)参加者91名
- 11月6日 富山県立高岡聴覚総合支援学校(富山県高岡市)参加者91名
- 2月6日 ナジックプラザ(愛知県名古屋市)参加者33名
- 2月13日 大宮ろう学園(埼玉県さいたま市)参加者372名

#### (ウ) 聴覚障害生徒スポーツ振興事業

ろうあ児の体力向上を通して意欲的な人間を育てるために、陸上競技大会と卓球大会を下記のとおり実施した。

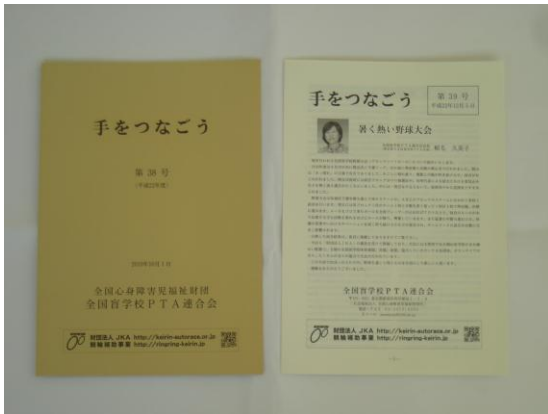
- 陸上競技大会 10月1日～3日 松本平広域公園陸上競技場(長野県松本市)
- 卓球大会 11月12日～14日 福島市西部体育館(福島県福島市)



#### ク. 全国盲学校PTA連合会が行う事業

##### (ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

盲学校へ通う盲児とその家族に対して療育技術の解説を内容とした指導誌を2種類発行して配布した。



#### (イ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

日頃社会から隔絶された状況にある盲学校へ通う盲児とその家族に対し、将来への生きる指針を獲得させるために一泊二日の集団キャンプを下記のとおり実施した。

7月31日～8月1日 グリーンピア大沼(北海道芽部郡)参加者42名

#### (ウ) 視覚障害生徒スポーツ振興

盲児の体力向上を通して意欲的な人間を育てるために、野球大会を下記のとおり開催した。

8月18日～20日 六番川水の公園野球場(岡山県岡山市)参加者120名



#### ケ. 全国病弱虚弱教育学校PTA連合会が行う事業

##### (ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

病弱虚弱児とその家族に対して療育技術の解説を内容とした指導誌を1種類発行して配布した。



#### (イ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

日頃社会から隔絶された状況にある病弱虚弱児とその家族に対し、将来への生きる指針を獲得させるために一泊二日の集団キャンプを4回下記のとおり実施した。

8月6日～7日 いこいの村あしがら(神奈川県足柄上郡)参加者41名

8月6日～7日 伊予ロッジ(山梨県北杜市)参加者63名

8月22日～23日愛知県青年の家(愛知県岡崎市)参加者40名

1月22日～23日赤倉温泉スキー場(新潟県妙高市)

#### (ウ) 社会復帰のための社会適応講座の開催

学校卒業を目前にした病弱虚弱児に対して社会適応のための実践的な指導講座を5回下記のとおり実施した。

10月28日 障害者就業・生活支援センター(茨城県水戸市)参加者18名

11月23日 国立成育医療研究センター(東京都世田谷区)参加者40名

2月25日 新潟県立こども自然王国(新潟県柏崎市)参加者19名

3月26日 マザー牧場(千葉県富津市)参加者27名

3月26日 ホテルポートプラザ千葉・淑徳大学(千葉県千葉市)参加者21名

#### コ. (社) 日本てんかん協会が行う事業

##### (ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

てんかん児とその家族に対してさまざまな情報や伝達を目的とした会報を12回、てんかんについての療育技術等の指導誌を1種類発行して配布した。



サ. 全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

特別支援学校知的障害教育校に通う知的障害児とその家族に対して、さまざまな情報や伝達を目的とした会報を2回発行して配布した。



シ. 全国視覚障害児(者)親の会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

視覚障害児とその家族に対してさまざまな情報や伝達を目的とした会報を2回発行して配布した。



ス. 全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

肢体不自由特別支援学校に通う肢体不自由児とその家族に対してさまざまな情報や伝達を目的とした会報を1回発行して配布した。



セ. (財) 日本ダウン症協会が行う事業

(ア) ダウン症児・者の自転車教室

運動能力が劣るダウン症児・者に自転車教室を開催した。

会場 防府市サイクリングターミナル(山口県防府市)

日程 前期 10月2日～3日 後期11月6日～7日

参加者 42名

## 2. 予想される事業実施効果

ア. (福) 全国心身障害児福祉財団が行う事業

(ア) 障害児及び家族に対する療育相談の実施

本財団療育相談センターを受診した当事者とその家族が専門家による療育指導を受けることにより、今後の家庭生活や社会生活において大きな支えとなっていくことが期待される。

(イ) 障害児及び家族に対する治療訓練

それぞれの状況に応じた適切な治療訓練を受けたことで、実際の生活環境を一層広げていくことが期待される。

(ウ) 競輪場を利用した地域指導者養成研修

競輪に対しての知識や認識を深めることができたと予想される。また、普段はあまり交流のない団体同士が、互いの意見を交換しあうことで、お互いを理解することができた予想される。

(エ) 発達障害幼児に対する早期支援

園内研修会では、発達障害児の特性を学ぶことで、発達障害児や配慮が必要な子どもの行動の共通理解と一貫性のある支援へと結びつくことが期待される。訪問支援活動では、園内での保育場面において子どもの様子を観察し、その場において指導・支援の具体的な方法をモデル提示することによって、子どもの特性に応じた望ましい具体的な関わりへの



気付きと実践に結びつくことが期待される。また、子育て支援フェスタを開催することによって親子のふれあいを深めたとともに、子どもたちの情操教育に役立つと期待される。

イ. (社)日本筋ジストロフィー協会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

筋ジストロフィー患者及び家族が療育技術やさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

(イ) 心身障害児対策の無料検診

最新の医療技術に基づく効果的な療育指針を得たことにより、今後安定した健康保持への意識が向上することが予想される。

(ウ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

将来への生きる指針を獲得することで、地域社会に積極的に溶け込み、しいては明るい人生を歩んでいくことが期待できる。

ウ. 全国ことばを育む会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

言語障害児及び家族が、療育技術やさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

(イ) 心身障害児対策の無料検診

最新の治療教育水準を獲得したことで、社会参加への明るい希望と自信を持つことが予想される。

(ウ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

将来への生きる指針を獲得させることで、地域社会に積極的に溶け込み、しいては明るい人生を歩んでいくことが期待できる。

エ. 全国難聴児を持つ親の会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

難聴児及び家族にとって、療育技術の解説やさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

(イ) 心身障害児対策の無料検診

難聴児及びその家族が、最新の療育水準を獲得したことで、社会参加への明るい希望と自信を持つことが予想される。

(ウ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

将来への生きる指針を獲得することで、地域社会に積極的に溶け込み、しいては明るい人生を歩んでいくことが期待できる。

オ. (社)日本自閉症協会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

自閉症児とその家族が、療育技術の解説やさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

#### (イ) 心身障害児対策の無料検診

自閉症児者とその家族が、最新の治療教育水準を獲得したことで、社会参加への明るい希望と自信を持つことが予想される。

#### (ウ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

日頃社会から隔絶された状況にある自閉症児とその家族に対して、将来への生きる指針を獲得させることができたことで、地域社会に積極的に溶け込み、しいては明るい人生を歩んでいくことが期待できる。

#### カ. (社) 全国肢体不自由児・者父母の会連合会が行う事業

##### (ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

肢体不自由児及び家族が、療育技術の解説やさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

##### (イ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

将来への生きる指針を獲得させることで、地域社会に積極的に溶け込み、しいては明るい人生を歩んでいくことが期待できる。

##### (ウ) 指導者養成研修

障害者の自立更生を促進する指導者の技術を一層充実させることで、障害者の自立更生の可能性と範囲が広まっていくことが期待される。

#### キ. 全国聾学校PTA連合会が行う事業

##### (ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

ろうあ児とその家族が療育技術の解説やさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

##### (イ) 心身障害児対策の無料検診

ろうあ児とその家族に最新の治療教育水準を獲得したことで、社会参加への明るい希望と自信を持つことが予想される。

##### (ウ) 聴覚障害生徒スポーツ振興事業

ろうあ児の体力向上を通して意欲的な人間形成に寄与することで、ろうあ児の社会参加の可能性を拡大していくことが予想される。

#### ク. 全国盲学校PTA連合会が行う事業

##### (ア) 障害児の親のための指導誌(紙)の発行

盲学校へ通う盲児とその家族が療育技術の解説やさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

##### (イ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

将来への生きる指針を獲得させることで、地域社会に積極的に溶け込み、しいては明るい人生を歩んでいくことが期待できる。

##### (ウ) 視覚障害生徒スポーツ振興

盲児の体力向上を通して意欲的な人間形成に寄与することで、盲児の社会参加の可能性を拡大していくことが予想される。

ケ. 全国病弱虚弱教育学校PTA連合会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌（紙）の発行

病弱虚弱児とその家族が療育技術やさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

(イ) 障害児と保護者の相互理解と将来への指針

将来への生きる指針を獲得させることで、地域社会に積極的に溶け込み、しいては明るい人生を歩んでいくことが期待できる。

(ウ) 社会復帰のための社会適応講座の開催

実践的な意欲と技術を獲得することで、社会参加への自覚と責任を持って意欲的な人生を歩んでいくことが予想される。

コ. (社) 日本てんかん協会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌（紙）の発行

てんかん児とその家族がさまざまな情報を自分のものとし生かしていくことが予想される。

サ. 全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌（紙）の発行

特別支援学校知的障害教育校に通う知的障害児とその家族がさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

シ. 全国視覚障害児（者）親の会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌（紙）の発行

視覚障害児とその家族がさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

ス. 全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会が行う事業

(ア) 障害児の親のための指導誌（紙）の発行

肢体不自由特別支援学校に通う肢体不自由児とその家族がさまざまな情報を自分のものとして生かしていくことが予想される。

セ. (財) 日本ダウン症協会が行う事業

(ア) ダウン症児・者の自転車教室

自転車に乗れるようになったことが本人たちの自信となり、今後ますます活動を積極的に行っていくことが予想される。

### 3. 本事業により作成した印刷物等

#### ア. (福) 全国心身障害児福祉財団

新しい自立活動の実践ハンドブック B5判 265頁 3,000部



#### イ. (社) 日本筋ジストロフィー協会

一日も早く No.257 B5判 12頁 4,600部

一日も早く No.258 B5判 12頁 4,600部

一日も早く No.259 B5判 12頁 4,600部

一日も早く No.260 B5判 12頁 4,600部

一日も早く No.261 B5判 12頁 4,600部

一日も早く No.262 B5判 12頁 4,600部

療育 B5判 66頁 4,600部



#### ウ. 全国ことばを育む会

ことば No.250 B5判 20頁 6,000部

ことば No.251 B5判 20頁 6,000部

ことば No.252 B5判 20頁 6,000部

ことば No.253 B5判 20頁 6,000部

ことば No.254 B5判 20頁 6,000部

ことばNo.255 B5判 20頁 6,000部

けつまずいても、ころんでも一私の子育てと「親の会」 A5判 60頁 2,000部

ことば・きこえの教室卒業生を訪ねて A4判 60頁 2,000部

ことばあそびをしよう II A5判 68頁 2,000部

耳を育てる A5判 56頁 2,000部



#### エ. 全国難聴児を持つ親の会

べるNo.149 B5判 40頁 5,200部

べるNo.150 B5判 32頁 5,200部

べるNo.151 B5判 28頁 5,200部

べるNo.152 B5判 32頁 5,200部



#### オ. (社) 日本自閉症協会

いとしごNo.122 A4判 16頁 18,000部

いとしごNo.123 A4判 16頁 18,000部

いとしごNo.124 A4判 16頁 18,000部

いとしごNo.125 A4判 16頁 18,000部

いとしごNo.126 A4判 16頁 18,000部

いとしごNo.127 A4判 16頁 18,000部

かがやきNo.7 B5判 66頁 18,000部





カ. (社) 全国肢体不自由児・者父母の会連合会

いずみNo.133 B5判 12頁 8,200部

いずみNo.134 B5判 12頁 8,200部

療育ハンドブック B6判 102頁 8,000部



キ. 全国聾学校PTA連合会

会報No.207 B5判 10頁 11,000部

会報No.208 B5判 10頁 11,000部

会報No.209 B5判 10頁 11,000部

道標No.37 B5判 44頁 11,000部

全国聾学校陸上競技大会要綱 A4判 100頁 1,000部

全国聾学校陸上競技大会ポスター A2判 300枚

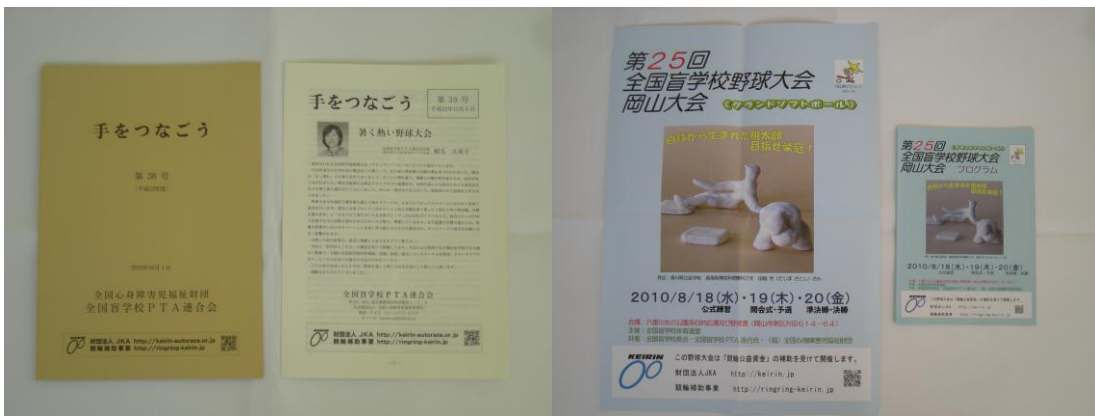
全国聾学校卓球大会要綱 A4判 40頁 700部

全国聾学校卓球大会ポスター B2判 300枚



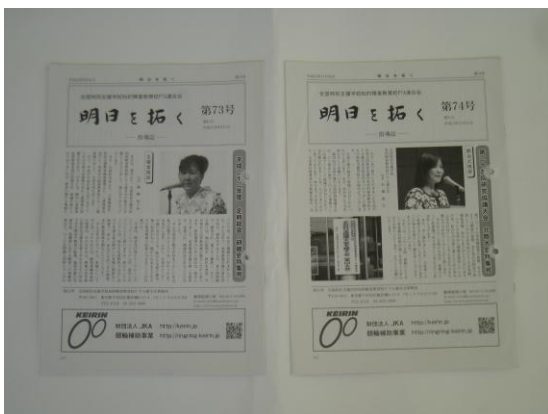
ク. 全国盲学校PTA連合会

- 手をつなごうNo.38 A4判 38頁 6,000部
- 手をつなごうNo.39 A4判 8頁 6,000部
- 全国盲学校野球大会要綱 A4判 50頁 700部
- 全国盲学校野球大会ポスター A2判 300枚



ケ. 全国病弱虚弱教育学校PTA連合会

- 会報No.32 A4判 16頁 4,500部



コ. (社) 日本てんかん協会

- 会報「波」4月号 B5判 46頁 6,900部
- 会報「波」5月号 B5判 46頁 6,900部

会報「波」6月号 B5判 46頁 6,900部  
 会報「波」7月号 B5判 46頁 6,900部  
 会報「波」8月号 B5判 46頁 6,900部  
 会報「波」9月号 B5判 46頁 6,900部  
 会報「波」10月号 B5判 46頁 6,900部  
 会報「波」11月号 B5判 46頁 6,900部  
 会報「波」12月号 B5判 46頁 6,900部  
 会報「波」1月号 B5判 46頁 6,900部  
 会報「波」2月号 B5判 46頁 6,900部  
 会報「波」3月号 B5判 70頁 6,900部

「てんかん」入門シリーズ—てんかんと基礎疾患— B5判 60頁 4,000部



サ. 全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会

会報No.73 A4判 16頁 31,000部

会報No.74 A4判 16頁 31,000部



シ. 全国視覚障害児（者）親の会

会報「つえ」No.56 B5判 16頁 2,000部

会報「つえ」No.57 B5判 16頁 2,000部



ス. 全国肢体不自由養護学校PTA連合会  
会報No.96 A4判 106頁 10,000部



#### 4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：社会福祉法人全国心身障害児福祉財団(ゼンコクシンシンショウガイジフクシザイダン)

住所：162-0051

東京都新宿区西早稲田2-2-8

代表者名：理事長 伍藤 忠春(ゴトウ タダハル)

担当部署：業務部(ギョウムブ)

担当者名：業務部員 町野 忠史(マチノ タダシ)

電話番号：03-3203-1284

FAX番号：03-3208-1337

E-mail：[gyoumubu@shougaiji-zaidan.or.jp](mailto:gyoumubu@shougaiji-zaidan.or.jp)

URL：<http://www.shougaiji-zaidan.or.jp/>